

市の基本方針

職員不祥事根絶に向けた抜本的改革

Q 18年は職員の不祥事が相次ぎ、市政への信頼が大きく失墜した。市長は大綱を大きく進めてきたが、大綱策定以後の服装風土が変っていないことも事実である。不祥事根絶の取組を更に強め、市民に信頼される市政にするのが市長の果たすべき役割と考えるが、どうか。

A これまでの取組の結果、職員の逮捕者の激減など、不祥事抑止の仕組みは着実に整い、市役所再生の礎は固まってきたと考える。しかし、服装風土の不正取得の発覚など、職場風土の変革

職員不祥事根絶に向けた取組

Q 大綱による取組を進めているにもかかわらず、服装風土の不正取得が発覚した。公務員倫理に関する情報公開、徹底やアンケート調査の継続実施により、取組の進捗を市民等に評価・意見を具すべく、さらには、各局区による主体的、日常的な推進体制への移行や新たな計画策定等が必要と考えるが、どうか。

A 市民へのアンケート調査を継続し、新たに設置した審議会からも意見を聞き、今後の取組に生かしていきたい。また、公務員倫理に関する取組状況の公表内容の充実も更に進めていく。当面は、現体制で大綱の完遂に取り組み、更に進捗状況を監視しつつ、更なる改革の推進に向けた方策を検討していく。

職員の不祥事根絶に向けた取組

Q 大綱による取組を進めているにもかかわらず、服装風土の不正取得が発覚した。公務員倫理に関する情報公開、徹底やアンケート調査の継続実施により、取組の進捗を市民等に評価・意見を具すべく、さらには、各局区による主体的、日常的な推進体制への移行や新たな計画策定等が必要と考えるが、どうか。

A 市民へのアンケート調査を継続し、新たに設置した審議会からも意見を聞き、今後の取組に生かしていきたい。また、公務員倫理に関する取組状況の公表内容の充実も更に進めていく。当面は、現体制で大綱の完遂に取り組み、更に進捗状況を監視しつつ、更なる改革の推進に向けた方策を検討していく。

医療の充実と環境保全

妊婦健診への公費負担の早期拡充

Q 一人の妊婦が母子共に健康で出産を迎えるためには、産科病院等で13、14回の妊婦健診を受診する必要があるが、その費用負担は約10万円にもなる。妊婦が経済的理由で受診をあきらめることがないよう、妊婦健診の公費負担を早期に5回まで拡充するよう強く求める。

A 出産までの継続的な妊婦健診の受診は、すこやかな出産を迎えるために不可欠である。現在、妊婦健診の公費負担は、原則1回、低所得者の方は2回であるが、5回の拡充は、経済的負担の軽減だけでなく、安心して妊娠・出産できる環境づくりを進めるうえで、大変有効であると考えられる。厳しい財政状況にあるが、可能な限り早期に、公費負担の拡充に向け取り組んでいく。

市立病院における患者案内表示システムの導入

Q 市立病院では、20年5月から、一部の診療科で患者案内システムを試行的に導入していると聞いているが、これを全診療科で実施し、患者のプライバシーに配慮した、心穏やかに診療を待てる雰囲気を作ってほしい。

A 市立病院を整える方が、心穏やかに診療を受けられる環境を整備することは大変重要である。そのため、20年5月の総合情報システムの更新に合わせて、外来患者に受付番号を渡し、名前に代えて受付番号で案内すること、待合室でのプライバシー確保に配慮した運用を行っているが、患者案内表示システムについては、患者数の多い診療科や待ち時間が長い診療科で導入し、その後、全診療科への拡充を図ってきたい。

市立病院における患者案内表示システムの導入

Q 市立病院では、20年5月から、一部の診療科で患者案内システムを試行的に導入していると聞いているが、これを全診療科で実施し、患者のプライバシーに配慮した、心穏やかに診療を待てる雰囲気を作ってほしい。

A 市立病院を整える方が、心穏やかに診療を受けられる環境を整備することは大変重要である。そのため、20年5月の総合情報システムの更新に合わせて、外来患者に受付番号を渡し、名前に代えて受付番号で案内すること、待合室でのプライバシー確保に配慮した運用を行っているが、患者案内表示システムについては、患者数の多い診療科や待ち時間が長い診療科で導入し、その後、全診療科への拡充を図ってきたい。

11月20・21日の本会議では11人の議員が各会派を代表して、市政の各般にわたって市長や関係理事者に質問を行いました。本号では、その主なものをお伝えします。

自民党=自由民主党京都市議員団、共産党=日本共産党京都市議員団
民主=都=民主・都みらい京都市議員団、公明党=公明党京都市議員団

本会議の代表質問から

Q 京都市国民健康保険料に加入する約28万世帯のうち約5万2千世帯もが保険料を滞納しているが、滞納は、資格証明書の発行など、命にかかわる事態にもつながる。市民の命を守るため、今こそ引下げを決断すべきではないか。

A 19年度予算では、厳しい財政の中からも過去最高額となる154億円の一般会計繰入金金を確保し、医療費が増大する中でも一人当たり保険料を前年度と同水準に抑え、本市の保険料は、政令市の中で

Q 京都市国民健康保険料に加入する約28万世帯のうち約5万2千世帯もが保険料を滞納しているが、滞納は、資格証明書の発行など、命にかかわる事態にもつながる。市民の命を守るため、今こそ引下げを決断すべきではないか。

A 19年度予算では、厳しい財政の中からも過去最高額となる154億円の一般会計繰入金金を確保し、医療費が増大する中でも一人当たり保険料を前年度と同水準に抑え、本市の保険料は、政令市の中で

Q 京都市国民健康保険料に加入する約28万世帯のうち約5万2千世帯もが保険料を滞納しているが、滞納は、資格証明書の発行など、命にかかわる事態にもつながる。市民の命を守るため、今こそ引下げを決断すべきではないか。

A 19年度予算では、厳しい財政の中からも過去最高額となる154億円の一般会計繰入金金を確保し、医療費が増大する中でも一人当たり保険料を前年度と同水準に抑え、本市の保険料は、政令市の中で

Q 京都市国民健康保険料に加入する約28万世帯のうち約5万2千世帯もが保険料を滞納しているが、滞納は、資格証明書の発行など、命にかかわる事態にもつながる。市民の命を守るため、今こそ引下げを決断すべきではないか。

A 19年度予算では、厳しい財政の中からも過去最高額となる154億円の一般会計繰入金金を確保し、医療費が増大する中でも一人当たり保険料を前年度と同水準に抑え、本市の保険料は、政令市の中で

Q 京都市国民健康保険料に加入する約28万世帯のうち約5万2千世帯もが保険料を滞納しているが、滞納は、資格証明書の発行など、命にかかわる事態にもつながる。市民の命を守るため、今こそ引下げを決断すべきではないか。

A 19年度予算では、厳しい財政の中からも過去最高額となる154億円の一般会計繰入金金を確保し、医療費が増大する中でも一人当たり保険料を前年度と同水準に抑え、本市の保険料は、政令市の中で

Q 京都市国民健康保険料に加入する約28万世帯のうち約5万2千世帯もが保険料を滞納しているが、滞納は、資格証明書の発行など、命にかかわる事態にもつながる。市民の命を守るため、今こそ引下げを決断すべきではないか。

A 19年度予算では、厳しい財政の中からも過去最高額となる154億円の一般会計繰入金金を確保し、医療費が増大する中でも一人当たり保険料を前年度と同水準に抑え、本市の保険料は、政令市の中で

まちづくりと市民サービスの向上

Q 周辺地域でも、年次計画を策定して駐輪場整備を積極的に進めるべきではないか。

A 12年3月に自転車総合計画を策定してから、駐輪場の確保等により放置自転車を生全体で約4割減少させたが、都心部では増加したためアクションプログラムを策定するなど、周辺地域では減少傾向にあるが、駅前周辺では、鉄道事業者への働きかけ等による新たな駐輪場の確保や管理運営の行き届いた無料駐輪場の計画的な再整備を進めたい。

Q 周辺地域でも、年次計画を策定して駐輪場整備を積極的に進めるべきではないか。

A 12年3月に自転車総合計画を策定してから、駐輪場の確保等により放置自転車を生全体で約4割減少させたが、都心部では増加したためアクションプログラムを策定するなど、周辺地域では減少傾向にあるが、駅前周辺では、鉄道事業者への働きかけ等による新たな駐輪場の確保や管理運営の行き届いた無料駐輪場の計画的な再整備を進めたい。

Q 周辺地域でも、年次計画を策定して駐輪場整備を積極的に進めるべきではないか。

A 12年3月に自転車総合計画を策定してから、駐輪場の確保等により放置自転車を生全体で約4割減少させたが、都心部では増加したためアクションプログラムを策定するなど、周辺地域では減少傾向にあるが、駅前周辺では、鉄道事業者への働きかけ等による新たな駐輪場の確保や管理運営の行き届いた無料駐輪場の計画的な再整備を進めたい。

Q 周辺地域でも、年次計画を策定して駐輪場整備を積極的に進めるべきではないか。

A 12年3月に自転車総合計画を策定してから、駐輪場の確保等により放置自転車を生全体で約4割減少させたが、都心部では増加したためアクションプログラムを策定するなど、周辺地域では減少傾向にあるが、駅前周辺では、鉄道事業者への働きかけ等による新たな駐輪場の確保や管理運営の行き届いた無料駐輪場の計画的な再整備を進めたい。

Q 周辺地域でも、年次計画を策定して駐輪場整備を積極的に進めるべきではないか。

A 12年3月に自転車総合計画を策定してから、駐輪場の確保等により放置自転車を生全体で約4割減少させたが、都心部では増加したためアクションプログラムを策定するなど、周辺地域では減少傾向にあるが、駅前周辺では、鉄道事業者への働きかけ等による新たな駐輪場の確保や管理運営の行き届いた無料駐輪場の計画的な再整備を進めたい。

Q 周辺地域でも、年次計画を策定して駐輪場整備を積極的に進めるべきではないか。

A 12年3月に自転車総合計画を策定してから、駐輪場の確保等により放置自転車を生全体で約4割減少させたが、都心部では増加したためアクションプログラムを策定するなど、周辺地域では減少傾向にあるが、駅前周辺では、鉄道事業者への働きかけ等による新たな駐輪場の確保や管理運営の行き届いた無料駐輪場の計画的な再整備を進めたい。

市民周辺地域での駐輪場の整備

Q アクションプログラムにより、市内中心部の放置自転車対策の有効取組が進む一方で、周辺地域の駅前等で対策が遅れていないか、駅の無料駐輪場の周囲や近くの公園等に自転車が放置されている光景をしばしば見かけ

市民周辺地域での駐輪場の整備

Q アクションプログラムにより、市内中心部の放置自転車対策の有効取組が進む一方で、周辺地域の駅前等で対策が遅れていないか、駅の無料駐輪場の周囲や近くの公園等に自転車が放置されている光景をしばしば見かけ

市民周辺地域での駐輪場の整備

Q アクションプログラムにより、市内中心部の放置自転車対策の有効取組が進む一方で、周辺地域の駅前等で対策が遅れていないか、駅の無料駐輪場の周囲や近くの公園等に自転車が放置されている光景をしばしば見かけ

市民周辺地域での駐輪場の整備

Q アクションプログラムにより、市内中心部の放置自転車対策の有効取組が進む一方で、周辺地域の駅前等で対策が遅れていないか、駅の無料駐輪場の周囲や近くの公園等に自転車が放置されている光景をしばしば見かけ

市民周辺地域での駐輪場の整備

Q アクションプログラムにより、市内中心部の放置自転車対策の有効取組が進む一方で、周辺地域の駅前等で対策が遅れていないか、駅の無料駐輪場の周囲や近くの公園等に自転車が放置されている光景をしばしば見かけ

市民周辺地域での駐輪場の整備

Q アクションプログラムにより、市内中心部の放置自転車対策の有効取組が進む一方で、周辺地域の駅前等で対策が遅れていないか、駅の無料駐輪場の周囲や近くの公園等に自転車が放置されている光景をしばしば見かけ

保健福祉・教育の充実と人権文化の構築

Q 国民健康保険料の引下げも低額であり、国民健康保険特別会計が85億円もの赤字を抱えている現状では、引下げを実施できる状況はない。

A 国民健康保険料の引下げは、国民健康保険特別会計が85億円もの赤字を抱えている現状では、引下げを実施できる状況はない。

Q 国民健康保険料の引下げも低額であり、国民健康保険特別会計が85億円もの赤字を抱えている現状では、引下げを実施できる状況はない。

A 国民健康保険料の引下げは、国民健康保険特別会計が85億円もの赤字を抱えている現状では、引下げを実施できる状況はない。

Q 国民健康保険料の引下げも低額であり、国民健康保険特別会計が85億円もの赤字を抱えている現状では、引下げを実施できる状況はない。

A 国民健康保険料の引下げは、国民健康保険特別会計が85億円もの赤字を抱えている現状では、引下げを実施できる状況はない。

Q 国民健康保険料の引下げも低額であり、国民健康保険特別会計が85億円もの赤字を抱えている現状では、引下げを実施できる状況はない。

A 国民健康保険料の引下げは、国民健康保険特別会計が85億円もの赤字を抱えている現状では、引下げを実施できる状況はない。

Q 国民健康保険料の引下げも低額であり、国民健康保険特別会計が85億円もの赤字を抱えている現状では、引下げを実施できる状況はない。

A 国民健康保険料の引下げは、国民健康保険特別会計が85億円もの赤字を抱えている現状では、引下げを実施できる状況はない。

Q 国民健康保険料の引下げも低額であり、国民健康保険特別会計が85億円もの赤字を抱えている現状では、引下げを実施できる状況はない。

A 国民健康保険料の引下げは、国民健康保険特別会計が85億円もの赤字を抱えている現状では、引下げを実施できる状況はない。

まちづくりと市民サービスの向上

Q 周辺地域でも、年次計画を策定して駐輪場整備を積極的に進めるべきではないか。

A 12年3月に自転車総合計画を策定してから、駐輪場の確保等により放置自転車を生全体で約4割減少させたが、都心部では増加したためアクションプログラムを策定するなど、周辺地域では減少傾向にあるが、駅前周辺では、鉄道事業者への働きかけ等による新たな駐輪場の確保や管理運営の行き届いた無料駐輪場の計画的な再整備を進めたい。

Q 周辺地域でも、年次計画を策定して駐輪場整備を積極的に進めるべきではないか。

A 12年3月に自転車総合計画を策定してから、駐輪場の確保等により放置自転車を生全体で約4割減少させたが、都心部では増加したためアクションプログラムを策定するなど、周辺地域では減少傾向にあるが、駅前周辺では、鉄道事業者への働きかけ等による新たな駐輪場の確保や管理運営の行き届いた無料駐輪場の計画的な再整備を進めたい。

Q 周辺地域でも、年次計画を策定して駐輪場整備を積極的に進めるべきではないか。

A 12年3月に自転車総合計画を策定してから、駐輪場の確保等により放置自転車を生全体で約4割減少させたが、都心部では増加したためアクションプログラムを策定するなど、周辺地域では減少傾向にあるが、駅前周辺では、鉄道事業者への働きかけ等による新たな駐輪場の確保や管理運営の行き届いた無料駐輪場の計画的な再整備を進めたい。

Q 周辺地域でも、年次計画を策定して駐輪場整備を積極的に進めるべきではないか。

A 12年3月に自転車総合計画を策定してから、駐輪場の確保等により放置自転車を生全体で約4割減少させたが、都心部では増加したためアクションプログラムを策定するなど、周辺地域では減少傾向にあるが、駅前周辺では、鉄道事業者への働きかけ等による新たな駐輪場の確保や管理運営の行き届いた無料駐輪場の計画的な再整備を進めたい。

Q 周辺地域でも、年次計画を策定して駐輪場整備を積極的に進めるべきではないか。

A 12年3月に自転車総合計画を策定してから、駐輪場の確保等により放置自転車を生全体で約4割減少させたが、都心部では増加したためアクションプログラムを策定するなど、周辺地域では減少傾向にあるが、駅前周辺では、鉄道事業者への働きかけ等による新たな駐輪場の確保や管理運営の行き届いた無料駐輪場の計画的な再整備を進めたい。

Q 周辺地域でも、年次計画を策定して駐輪場整備を積極的に進めるべきではないか。

A 12年3月に自転車総合計画を策定してから、駐輪場の確保等により放置自転車を生全体で約4割減少させたが、都心部では増加したためアクションプログラムを策定するなど、周辺地域では減少傾向にあるが、駅前周辺では、鉄道事業者への働きかけ等による新たな駐輪場の確保や管理運営の行き届いた無料駐輪場の計画的な再整備を進めたい。

市民周辺地域での駐輪場の整備

Q アクションプログラムにより、市内中心部の放置自転車対策の有効取組が進む一方で、周辺地域の駅前等で対策が遅れていないか、駅の無料駐輪場の周囲や近くの公園等に自転車が放置されている光景をしばしば見かけ

市民周辺地域での駐輪場の整備

Q アクションプログラムにより、市内中心部の放置自転車対策の有効取組が進む一方で、周辺地域の駅前等で対策が遅れていないか、駅の無料駐輪場の周囲や近くの公園等に自転車が放置されている光景をしばしば見かけ

市民周辺地域での駐輪場の整備

Q アクションプログラムにより、市内中心部の放置自転車対策の有効取組が進む一方で、周辺地域の駅前等で対策が遅れていないか、駅の無料駐輪場の周囲や近くの公園等に自転車が放置されている光景をしばしば見かけ

市民周辺地域での駐輪場の整備

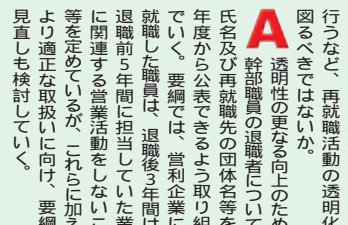
Q アクションプログラムにより、市内中心部の放置自転車対策の有効取組が進む一方で、周辺地域の駅前等で対策が遅れていないか、駅の無料駐輪場の周囲や近くの公園等に自転車が放置されている光景をしばしば見かけ

市民周辺地域での駐輪場の整備

Q アクションプログラムにより、市内中心部の放置自転車対策の有効取組が進む一方で、周辺地域の駅前等で対策が遅れていないか、駅の無料駐輪場の周囲や近くの公園等に自転車が放置されている光景をしばしば見かけ

市民周辺地域での駐輪場の整備

Q アクションプログラムにより、市内中心部の放置自転車対策の有効取組が進む一方で、周辺地域の駅前等で対策が遅れていないか、駅の無料駐輪場の周囲や近くの公園等に自転車が放置されている光景をしばしば見かけ



そのほかの主な質問
男女共同参画社会の推進とワークライフバランス（自民党）
福祉施設職員の労働実態の調査等（共産党）
区役所における窓口サービスの向上（民主）
地域生活支援事業における紙おむつの支給対象の拡大（公明党）

意見書（要旨）
11月定例会では、意見書7件を可決しました（審議結果は4面参照）。
意見書については、内閣総理大臣など、関係機関に提出しました。

意見書（要旨）
11月定例会では、意見書7件を可決しました（審議結果は4面参照）。
意見書については、内閣総理大臣など、関係機関に提出しました。